



由布市 議会だより

No. **57**
2020年
2月号



令和2年由布市消防団特別点検（1月17日）

Contents

- 令和元年第4回定例会概要 1
- 議案質疑、常任委員会報告 2~3
- 一般質問 市政を問う 4~7
- 祝 はばたけ成人 8
- 由布大分環境衛生組協議会報告、請願・陳情の結果、賛否一覧表 裏表紙



令和元年第4回由布市議会定例会の概要

開会 12月5日 ~ 閉会 12月19日

今定例会で、報告3件(報告)、議案22件(可決)、発議1件(可決)、請願1件(継続)、陳情1件(継続)を審議しました。

【主な審議内容】

- (1)4月から簡易水道事業を水道事業へ統合するための条例改正の関連議案 (6件)
- (2)市道認定の関連条例議案 (4件)
- (3)災害弔慰金の支給に関する条例改正
 - ①災害時の融資制度は、支払いが困難の時は支払い猶予が可能
 - ②破産の時は免除できる
 - ③免除等の為市町村に資産、収入を調査する権限を付与する

補正予算 (一般会計)

1,226万2千円の減額



主なものは、湯布院地域複合施設整備事業 △8,059万3千円

その他事業の主なもの

《総務常任委員会》

湯布院地域づくり推進事業(防衛調整交付金事業) ……2,768万9千円 他

《教育民生常任委員会》

生活保護業務支援事業(国庫負担金、県負担金精算返納金) ……3,763万9千円 他

《産業建設常任委員会》

道路維持事業 …… 798万円

農地中間管理事業 …… 434万7千円 他

補正予算 (特別会計)

介護保険特別会計 …… 516万6千円

簡易水道事業特別会計 ……△1,593万円

農業集落排水事業特別会計 …… 119万8千円

水道事業会計 水道事業収益 …… 23万5千円

水道事業支出 …… 54万6千円

資本的収入 ……△2,370万円

資本的支出 …… △2,636万2千円



議案質疑

**由布市水道事業の設置に
関する条例の一部改正について**

問 市が管理している簡易水道でない地区で管理している簡易水道も全部統合するのか。

答 (水道課長) あくまで市営の簡易水道の給水区域を水道事業の給水区域へ編入する。

**令和元年度由布一般会計補正
予算について**

問 次世代交通実験事業補助金617万9千円についてどの様にいつまで行うのか。

答 (総合政策課長) 湯布院の町なか観光車両による交通渋滞や歩行者の安全の為、電気自動車によるモビリティ導入で本年度を含め3年間実証実験を行う予定。

問 湯布院振興局の工事請負費2,768万9千円の内訳は。

答 (湯布院振興局長) 塚原地区自治公民館屋外便所新設工事1,336万6千円、由布市消防団湯布院方面隊第2分団第2部消防詰所新設工事1,399万2千円、湯平ふれあいホール前歩道橋安全対策工事の3件。

問 個人番号カード交付事業28万9千円は。

答 (市民課長) 11月現在で10.6%ですが令和4年度末までにほとんどの人がカードを取得するように推進していきたい。

問 農地中間管理事業の負担金、補助金及び交付金の434万7千円の内容は。

答 (農政課長) 挾間の上筒口地区、庄内の阿蘇野、井手下地区、湯布院の川西、下津々良地区の合計16.9haが集約化され、担い手の認定農業者に交付するもの。

問 畜産生産振興対策事業補助金の490万8千円の減額の内容は。

答 (農政課長) 畜舎及び堆肥舎の建設の申請ですが、申請者の都合により建設できないとの通告によるもの。

問 道路のセンターラインを引く工事費798万円の内容は。

答 (建設課長) 由布市管内の2車線道路で、庄内地域6路線、挾間地域1路線、湯布院地域5路線の計12路線、道路延長として15kmをお願いするもの。

常任委員会報告

総務常任委員会

由布市行政組織条例の一部改正について

令和2年4月1日より、農林整備課、都市景観推進課、高齢者支援課の3つの課を新設し、また人権同和対策課を人権部落差別解消推進課と名称変更する等の改正を行うもの。

全員一致で原案可決

由布市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について

由布市特別職の職員で常勤のものの特給に関する条例の一部改正について一般職の職員の給与改定に準じ、常勤の議員及び特別職の期末手当の支給月数の改正を行うもの。

全員一致で原案可決

由布市職員の給与に関する条例の一部改正について

人事院勧告による国家公務員の給与改定に準じ、行政職給料表及び勤勉手当の支給月数の改正を行うもの。

全員一致で原案可決

令和元年度由布一般会計補正予算(第5号)

歳入の主なものは、由布川峡谷整備事業に係る地方債2,250万円及び財政調整基金からの繰入金3,795万4千円の増額。
歳出の主なものは、由布院観光工

アでの次世代交通実験費に係る補助金617万9千円、消防団詰所(湯布院第2分団第2部)新設工事費1,399万2千円、塚原地区自治公民館の屋外便所新設工事費1,336万6千円のそれぞれ増額。

全員一致で原案可決

教育民生常任委員会

由布市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正について

平成10年に制定されたが被災者生活再建支援法がなく、現行貸付制度の不備を是正し災害弔慰金の支給等に関する法律及び施行令の一部を改正するもの。

本条例含め災害時はもとより、平日頃から広報等で市民に知らせる事が大事であるとの意見を付した。

全員一致で原案可決

令和元年度由布一般会計補正予算(第5号)

歳入の主なものは、民生費国庫補助金では、子ども子育て支援交付金11万4千円の増額。民生費県補助金では、低所得者利用負担対策事業費補助金26万円、地域こども子育て支援事業費補助金93万2千円の増額。

歳出の主なものは、自立支援事業費1,047万8千円、高校生等医療費助成金368万9千円、生活保護費の国県過年度精算金3,788万7千円、公民館費工事請負費131万2千円、未来館駐車場整備費の増額。

全員一致で原案可決

令和元年度由布市介護保険特別会計補正予算(第4号)

歳入歳出に516万6千円を追加し、総額を44億4,040万8千円とするもの。

歳入の主なものは、介護給付費負担金(国庫負担金)91万円、介護給付費準備基金繰入金103万4千円の増額。

歳出の主なものは、居宅介護住宅改修負担金138万8千円、地域密着型介護予防サービス給付負担金315万8千円の増額。

全員一致で原案可決

産業建設常任委員会

由布市が設置する一般廃棄物処理施設に係る生活環境影響調査結果の縦覧等の手続に関する条例の制定について

由布大分環境衛生組合が設置している、し尿処理施設の整備に関する事務を由布市が行うこととなったため、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の規定に基づき、周辺地域の生活環境に及ぼす影響について調査の結果を記載した書類の縦覧等の手続きを定めるもの。

全員一致で原案可決

由布市簡易水道事業設置条例等を廃止する条例について

由布市簡易水道事業を由布市水道事業へ統合することに伴い、議案に記載する条例の廃止を行うもの。また、「由布市議会の議決に付すべき契約及び特に重要な施設の廃止に関する条

例の一部を「簡易水道」から「水道事業施設」に改めるもの。

全員一致で原案可決

由布市水道施設整備補助金交付条例の一部改正について

由布市特別会計条例の一部改正について

由布市水道事業の設置に関する条例の一部改正について

由布市水道事業給水条例の一部改正について

由布市水道事業の布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部改正について

5議案とも由布市簡易水道事業を由布市水道事業へ統合することに伴い、条例の一部を改正するもの。

全て全員一致で原案可決

市道路線の廃止・認定について

※表1参照

全て全員一致で原案可決

令和元年度由布市一般会計補正予算(第5号)

歳出の主なものは、農地集積・集約化の取組実施における交付金確定による農地中間管理事業交付金434万7千円の増額。道路維持費798万円増額は、市道11路線の中央線設置や湯布院屋敷橋の高欄補修費。畜産経営支援事業に生産者の意向を酌み、よりよい効果が生まれるよう積極的な取り組みを行うこと、観光費の増額補正については効果や実績が分かるような情報取

| | | | | |
|-------------|----|--|---------------|-------------------|
| 市道 扇山線 | 廃止 | 起点:湯布院町湯平1048番7地先 終点:庄内町阿蘇野6498番2地先 | 延長 2541.2m | 道路延長のため一旦廃止。 |
| | 認定 | 起点:湯布院町湯平1040番4地先 終点:庄内町阿蘇野6498番2地先 | 延長 2672.2m | 道路延長のため。 |
| 市道 上野線 | 認定 | 起点:湯布院町川上3450番1地先 終点:湯布院町川上3524番6地先 | 延長 242.5m | 県道安心院湯布院線旧道移管のため。 |
| 市道龍原 平原線 | 認定 | 起点:挾間町小野1426番4地先 終点:庄内町龍原1080番2地先 | 延長 376.5m | 県道龍原挾間線旧道移管のため。 |
| 市道高崎 平田線 | 認定 | 起点:挾間町高崎948番3地先 終点:挾間町高崎976番1地先 | 延長 158.0m | 県道高崎大分線旧道移管のため。 |

【表1】

集分析を行うこと、土木費については事業の年度内完了を前提とし業務を行うことを意見に付した。

全員一致で原案可決

令和元年度由布市簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出に1,593万円を減額し、総額を5億3,934万円とするもの。歳入歳出とも若杉簡易水道管路更新事業に係る予算の減額補正が主なもの。簡易水道事業の水道事業への統合による変更内容を利用者に対し、

誤解を与えないよう十分な説明を行うことを意見に付した。

全員一致で原案可決

令和元年度由布市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出に119万8千円を追加し、総額を9,717万6千円とするもの。歳出における施設維持管理費の増額補正が主なもの。

全員一致で原案可決

令和元年度由布市水道事業会計補正予算(第2号)

| 収益・支出 | 補正額 | 総額 |
|--------|--------------|-------------|
| 水道事業収益 | 23万5千円 増額 | 5億9,157万2千円 |
| 水道事業支出 | 54万6千円 増額 | 5億9,717万2千円 |
| 収入・支出 | 補正額 | 総額 |
| 資本的収入 | 2,370万円減額 | 8,652万7千円 |
| 資本的支出 | 2,636万2千円 減額 | 2億8,756万6千円 |

収益的予算では、収支とも平成30年度固定資産確定に伴う増額分が主なもの。

資本的予算では、収支とも県道別府挾間線の改良に伴う配水管移設工事の延期に伴う事業費の減額が主なもの。

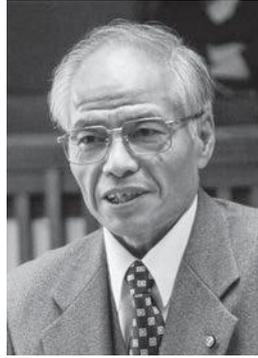
全員一致で原案可決

一般質問 市政を問う

●一般質問は質疑答弁を含めて一人1時間以内です。

- 加藤 幸雄 議員……………認知症予防対策について
- 瀧野けさ子 議員……………足りないもの、必要なものを「協働」で作り出すには
- 佐藤 郁夫 議員……………庄内地域の課題について
- 加藤 裕三 議員……………公園整備計画について
- 田中 廣幸 議員……………農業振興について
- 田中真理子 議員……………安全な暮らしを守るための取り組みについて
- 坂本 光広 議員……………商工行政について
- 平松恵美男 議員……………通学路の防災・防犯について
- 甲斐 裕一 議員……………独居高齢者対策について
- 長谷川建策 議員……………湯布院若杉温泉事業と下依地区高い場所での堤・危険箇所の災害対策について
- 佐藤 孝昭 議員……………由布市の庄内地域の地域振興について
- 吉村 益則 議員……………湯布院健康温泉館について 他
- 鷲野 弘一 議員……………带状疱疹ワクチン助成について
- 高田 龍也 議員……………由布市の防災対策について
- 太田洋一郎 議員……………畜産農家の作業効率改善を

※一般質問の映像は、裏表紙のQRコードよりご確認ください。



加藤 幸雄議員

認知症予防対策について

問 今までと今後の対策は

答 (市長) 認知症の予防には、運動不足の改善、生活習慣病の予防、社会参加が考えられる。市では、早期発見・対応のため複数の専門職で集中的に支援を行う認知症初期集中支援事業や認知症地域支援員による認知症の普及・啓発等を行っている。現在のところ新たな

な事業の立ち上げ予定はない。今後も効果的な事業を行うよう努力する。

問 ある自治体では、MCI患者になった時PETやMRIで診断する費用を市が補助しているが、由布市で行う考えはあるか。

答 (健康増進課長) 市として、現在のところ行う考えはないが、認知症の前段階ということで大変重要な時期であると考えている。他市町村等の状況を研究したい。

市の財政について

問 モーターボートチケットショップ由布に係る市への収入はどのくらいと考えているか。

答 (市長) 大村市から環境整備協力金として売上金の1%、約1,800万円を見込んでいます。



瀧野けさ子議員

足りないもの、必要なものを「協働」で作り出すには

問 子育ての環境でいじめ・不登校・虐待等は年々増える傾向にある。各家庭の意見を十分に酌め、これまでは違うきめ細やかな対応が行えるよう、専門的知識を持つ機関への委託によるアンケート調査をお願いできないか。

答 (教育長) 提案いただいた県のNPO協働創出事業におけるアンケート調査の委託は、内容を十分に把握してないので、現在実施している調査等と比較しながら検討して参りたい。

他、予防出来る虐待死を防ぐには、第二次由布市総合計画の重点プランと第二期まち・ひと・しごと創出総合戦略について、地域おこし協力隊について、災害対応の為にピクトグラムを消防車に、市指定文化財樺木の阿南橋の修繕について質問しました。



佐藤 郁夫議員

庄内地域の課題について

問 庄内地域の人口減少と少子化・定住対策はどうなっているのか。困難と言われている人口減少問題、予想より早く人口減少が進んでいる庄内町は、年間平均18人しか生まれていないのが現状。このままでは庄内消滅の危機と考えるが、直ちに効果ある政策を打ち出すべきではないか。

答 (市長) 庄内地域は、今後も少子高齢化が進むと考えている。高校生までの医療費無償化や起業支援を行うとともに、空き家バンク制度を利用した移住・定住対策、県外からの移住者が市内で生活する際の家賃補助支援制度や庄内地域定住化対策計画で有力候補地の旧寿楽苑や旧庄内公民館跡地の有効活用も視野に入れ定住促進を進める。

他、MYMウォーターの撤退、選挙公営制度導入について質問しました。



加藤 裕三議員

公園整備計画について

問 今後、整備についての計画はあるか。

答 (市長) 市民意識調査等で、公園の充実を望む多くの御意見があり、必要性は強く認識をしている。利用者の要望を踏まえ、調査、検討する。



田中 廣幸議員

農業振興について

問 水田畑地化の取り組みとして今後の計画は。

答 (市長) 「基盤整備事業の補助率」は、県営事業において、農地中間管理機構を活用し農地の集積・集約化により地元負担金の軽減が図られる。今年度より要件として一定の面積を畑地化することが必要となる。市内

プロポーザル方式採用について

問 この方式を採用した事業の成果、検証、問題点は。

答 (市長) 技術的に最適なものを選定し、一定の成果は出ていると判断している。今後、公共施設の新設・維持・更新等所管業務と施設整備業務を一元化し配置するとともに、事務分掌として明文化したいと考えている。これにより、設計、施工、大規模改修等も含め、技術的・横断的な視点で所管課を支援する体制を考えている。

他、通学路の整備について質問しました。

消防団員の活動について

問 活動状況と団員への安全靴の支給について

答 (市長) 訓練を年7回実施し出勤率は6割から8割である。団員数は756名で充足率は94%となっている。編み上げ安全靴の支給について検討を行っている。

他、挾間町中心部の人口増(小学校)について質問しました。



田中真理子議員

安全な暮らしを守るための取り組みについて

問 公共交通網の進捗状況について家の側まで来てもらえるデマンドの利用は可能なのか。

答 (市長) バスの収支率が一定水準を下回る路線については、無償運送、もしくは自家用有償運送等の検討を行っている所。予約型のデマンド交



坂本 光広議員

商工行政について

問 来年度より商工会と市が共同で経営支援発達計画や事業継続力強化支援計画を作成することになっていますが対応はどうですか？

答 (市長) 第2期経営発達支援計画については、商工会と共同で作成を行うが、市では商工観光課職員2名で対応しており、令和2年度中の完成

通を一部導入しているが、予約受付体制の構築や車両の確保、運転不足など、さまざまな問題をクリアしなくてはならない。今後も持続的な地域公共交通サービスの提供に向けて、必要に応じてデマンド交通の導入について事業者や関係機関と協議しながら検討していく。

他、通学路の安全、防犯灯の設置、防災について質問しました。

を目標としている。

答 (商工観光課長) 事業継続力強化支援計画についても、商工会と共同で作成するが、市では商工観光課と防災安全課が連携し小規模事業者への防災・減災対策の取り組みを進めるため今年度中の作成を目指す。

他、庄内地域の過疎化対策、阿蘇野小学校の跡地利用、阿蘇野地域の買い物弱者対策について質問しました。



平松恵美男議員

通学路の防災・防犯について

問 通学路の防災・防犯指導は行っているか。

答 (教育長) 学校ごとに危機管理マニュアルを定め指導並びに対応を行っている。

問 特別危険な通学路に市の管理で防犯灯設置は出来ないか。



甲斐 裕一議員

独居高齢者対策について

問 市内の独居高齢者。市としての支援計画はどのように図っていくのか。

答 (市長) 由布市内の独居高齢者数は、民生委員調査による平成31年4月1日現在で男性327名、女性970名、合計1,297名となっている。

今後の計画としては、ボランティアの

答 (教育長) 地域の皆さんの声等も反映しながら、非常に危ないところは要望等を受けていただき設置に向けて取り組んでいきたい。

問 通学路の保守点検は行っているか。

答 (教育長) 由布市通学路安全推進協議会を通じて関係部署と協議し対策を行っている。

他、由布市の農業振興について(稲作の秋ウンカ対策、和牛の繁殖雌牛ゲノム育種価検査の普及状況、農業用水井路の維持管理に市として関わり方)について質問しました。

育成や団体活動の支援・活動等地域で支え合う力の醸成を図っていく。また、交流・活動の場づくりを進めるとともに、福祉サービス向上のための情報提供、相談体制の充実、権利擁護対策の推進に取り組んでいく。

問 2040年には65歳以上の独居高齢者は全国で30%を超えると予想されており、心配されるのは孤独死や自殺等が問題されるが市としてどのように取り組んでいくのか。

答 (福祉事務所長) 現在も様々な事業を展開しているが、来年度より高齢者支援課という新しい課を設け、更なる施策展開行っていきたい。この他、有害鳥獣対策について質問しました。



長谷川建策議員

湯布院若杉温泉事業と下依地区高い場所での堤・危険箇所への災害対策について

問 2つの事業への現在の対応は。

答 (市長) 若杉温泉事業については、周辺住民の福祉向上につなげるという基本構想の策定に着手する。九州防衛局との協議では、事業につい



佐藤 孝昭議員

由布市の庄内地域の地域振興について

問 具体的に庄内地域の活性化のためには、由布市過疎地域自立促進計画に何をどのように盛り込んでいくのか。

答 (市長) 由布市重点戦略プラン等を基軸に必要なハード事業ソフト事業を実施できるよう国の動向も注視しつつ計画策定に向け準備調整したい。

ては必ず実施してもらいたいとの指導を受けている。下依地区については、河川の監視カメラの設置と砂防ダム建設を県に要望し来年度には着手する。その避難場所としての川西の児童体育館の利用は、熊本大分地震で建物に亀裂があり現在使用できない。一時的な避難場所と長期間利用できる避難場所に分けて、今見直し作業を行っている。

下依地区の人々と相談しながら市にお願いに行きます。

問 人口が著しく減少の庄内地域に地域活性化の拠点施設として、道の駅が合っていると思うが執行部はどうお考えか。

答 (庄内振興局長) 振興の拠点として道の駅は有効な施設と考える。

答 (総合政策課長) 庄内地域活性化のためには核となる施設整備は必要で、道の駅は1つの有効な手法だと考える。

他、中学校の部活動の今後、非競争型のゆる部活の普及、中西麻耶さんへの支援、大型建設事業の今後の管理体制、庄内公民館建設後の反省点について質問しました。



吉村 益則議員

湯布院健康温泉館について

問 今後の運営管理の方向性は。

答 (市長) 施設運営と管理は今後も直営にて行い利用者増に努め各種要望は検討し実行していく

し尿処理場の整備計画について

問 施設整備の計画・方針は。



鷺野 弘一議員

带状疱疹ワクチン助成について

問 日本の成人の約9割以上が感染の可能性がある「带状疱疹」に予防ワクチンが開発されているが、少しでも発症数を減少するためにワクチン補助の検討はできないか。

答 (健康増進課長) 由布市予防接種感染症対策小委員会で検討しています。効果は期待できますが、70歳以

答 (市長) 処理場周辺の生活環境調査を今年度中に終えて令和2年度から国の交付金を利用して新処理場の建設にかり令和5年度の稼働開始を目指す

湯平地域の振興について

問 湯平地域の道路や温泉施設の整備について今後の方向性は。

答 (市長) 市営の湯平温泉施設は共同温泉管理組合にて維持管理を行っているが地元と市並びに温泉の有識者や専門家などと湯平温泉活性化連絡協議会を設置し情報を共有しながら整備を進めている。市道は路肩や路面補修など道路維持管理を進めていく。下湯平温泉施設は地元や関係者とも十分協議し周辺整備を行う。

上で带状疱疹の発症がピークを迎えるため、ワクチンを何歳の方に接種するのが一番有効なのか検討し経過をみていきたいと考えます。

庄内公民館自動ドア改良について

問 市民の要望で自動ドア改良は反対しないが、当初設計では自動ドアとなっていたが、なぜ自動ドアとなつたのか当時の担当者より「顛末書」「報告書」等を取っているのか。

答 (教育長) 顛末書等に付いて取つたということはありません。



高田 龍也議員

由布市の防災対策について

問 市内の水害に対するソフト面(ハザードマップ)、ハード面(堤防・河床等)の取組状況は。

答 (市長) 浸水想定区域や土砂災害警戒区域等を記載した洪水ハザードマップや土砂災害周知避難マップを配布し、全戸配布した「防災の手引き」を一新し、「防災啓発パンフレッ



太田洋一郎議員

畜産農家の作業効率改善を

問 繁殖農家の作業において、特に妊娠を使う作業として出産前の分娩監視や発情の見極めがあると聞く。出産では、特に初産牛の場合は分娩事故の発生率が高く、発見が遅れると死産になるケースが多く、発情の見逃しによる妊娠の遅れ等、繁殖の効率化が求められている。そこで、出産時の事故

ト」を作成中。

問 宮川が大雨のたびに越水するが、堤防の嵩上げ、幅を拡げるなどは出来ないか。

答 (建設課長) 大分県で上流圏域の河川整備計画を県河川整備基本方針に基づいて策定中、湯布院地区の方に一刻も整備できるようデータを送っています。

他、農政事業、予算案及び行政報告等に関して疑義に思う事について質問しました。

防止、発情の見逃し防止の取り組みとしてモバイルセンサー導入時に補助等支援策を検討できないか。

答 (市長) 状況等を注視し、生産者の皆さんのご意見等も十分聞きながら、今後、検討したい。

他、庄内公民館施設整備事業、インバウンドの減少対策、JR由布院駅周辺の将来性について質問しました。

祝 はばたけ成人

議員から由布の若人たちへエール!!

心躍る未来づくりを
さあやりましょう!!

佐藤 孝昭

自分を信じ
頑張りすぎず進もう!

坂本 光広

皆様の活躍に
期待しています!

田中 廣幸

志定まれば
気盛んなり
高田 龍也

感謝を忘れず
大きく飛躍して下さい

吉村 益則

新成人代表浅川さんによる誓いの言葉

探訪出身の新成人の皆さん



陸上自衛隊湯布院駐屯地の新成人の皆さん



成人おめでとう
希望をもち進もう!

加藤 裕三

20の力を由布市へ
未来人は由布市から
由布市未来人
平松 恵美男

夢実現に向け
焦らず腐らず一歩ずつ

太田 洋一郎



庄内出身の新成人の皆さん



湯布院出身の新成人の皆さん

頑張れ!
新成人!!
加藤 幸雄

失敗を恐れず
人生を悔いなく 前進

鷲野 弘一

まかせた!!
由布市の未来!!

長谷川 建策

君たちの力で
未来ある
由布市を!!

佐藤 郁夫

困った時こそ
我が身を振り返れ

議長 佐藤 人巳

あせらず一歩一歩
すてきな大人に。

瀧野 けさ子

夢・希望に向って
世界へはばたけ

田中 真理子

ご活躍されることを
心からお祈りします

工藤 安雄

心機一転
何事にもくじけず挑戦を!

副議長 甲斐 裕一

由布大分環境衛生組合議会報告

令和元年第3回由布大分環境衛生組合議会臨時会 日時／令和元年11月27日

■事件及び審議結果 ●議長・副議長の選挙について 下記のとおり選出
議長 長谷川 建策、副議長 平松 恵美男

■令和元年第4回定例会で審査した請願・陳情の結果

| 区分 | 件名 | 代表提出者 | 結果 |
|---------|---------------------------------|----------------------------------|-------|
| 請願 R1 6 | 産業廃棄物安定型最終処分場事業計画に反対する請願について | 七蔵司自治委員 柚野 信勝 | 継続審査 |
| 陳情 R1 4 | 樹木伐採督促の件 | 後藤 正人 | 要望書扱い |
| 陳情 R1 5 | 庄内観光協会は、指定管理者の資格が無い。速やかな再公募を求める | Yufu市民オンブズマン 共同代表 気賀澤 忠夫、谷 千鶴 | 要望書扱い |

■賛否一覧表 ○=賛成、●=反対、退=退席、欠=欠席 〔令和元年第4回定例会〕

| 議案名 | 議決結果 | 議員名 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---------------------------------|------|-----|----|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | | 賛成 | 反対 | 佐藤 人己 | 甲斐 裕一 | 工藤 安雄 | 田中真理子 | 淵野けさ子 | 佐藤 郁夫 | 長谷川建策 | 鷲野 弘一 | 加藤 幸雄 | 太田洋一郎 | 平松恵美男 | 加藤 裕三 | 田中 廣幸 | 吉村 益則 | 坂本 光広 | 高田 龍也 | 佐藤 孝昭 |
| 議案76 由布市営簡易水道事業設置条例等を廃止する条例について | 可決 | 17 | 0 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

※「由布市議会の議決に付すべき契約及び特に重要な公の施設の廃止に関する条例」に規定する特に重要な公の施設であり、その廃止については地方自治法第244条の2第2項の規定により、出席議員数の3分の2以上（議長含む）の同意が必要となることから掲載しました。

※上記議案の他、議案21件、発議1件も全員賛成で可決されました。

議会広報編集特別委員会の委員が任期に伴い新しいメンバーとなりました。2年間よろしくお願いいたします。

| | | |
|------|-----|-----|
| 委員長 | 田中 | 真理子 |
| 副委員長 | 吉村 | 益則 |
| 委員 | 淵野 | けさ子 |
| | 佐藤 | 郁夫 |
| | 長谷川 | 建策 |
| | 田中 | 廣幸 |
| | 坂本 | 光広 |
| | 高田 | 龍也 |
| | 佐藤 | 孝昭 |



編集後記

新年のお慶びを申し上げます。

これからの二年間、この新メンバーで読みやすく解りやすい紙面を目指して、頑張ろうと決意を新たにしたところです。一気にと言うわけには行きませんが、皆で知恵と意見を出し合い、作りあげていきたいと思っています。

世界はIT化が進み、ペーパーレスの時代になろうとしています。この現象には追いつきませんが、このことも頭に入れて議会活性化の一端を開ければと気を引き締めペンを取りました。

『読んでもらえる議会だより』を目指して頑張りますので応援よろしくお願いいたします。

委員長 田中 真理子



このQRコードは市議会のホームページにつながります。